

概要・工法・効果

- 二相ステンレス鋼採用（SUS329J3L）の効果
 - ①高強度特性を活かし、薄肉設計による軽量化（使用鋼材削減）。
 - ②高耐食性によるメンテナンス工数（ライフサイクルコスト）の削減。

■東京駅八重洲の換気口



【鋼種選定】

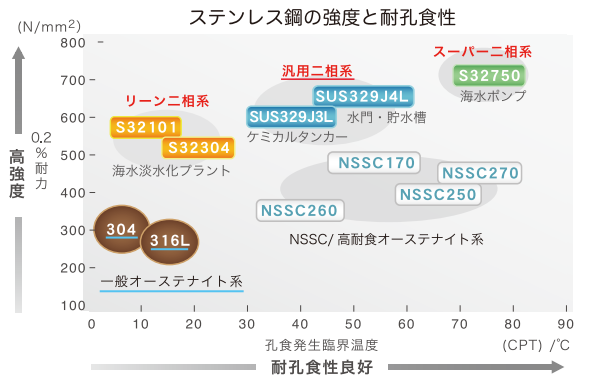
排ガス・粉塵・植栽環境に対する美観・耐久性保持
軽量化による地下構造への負荷軽減、加工・施工性向上

高強度・高耐食性（耐孔食）を有するステンレス鋼として
SUS329J3L を採用

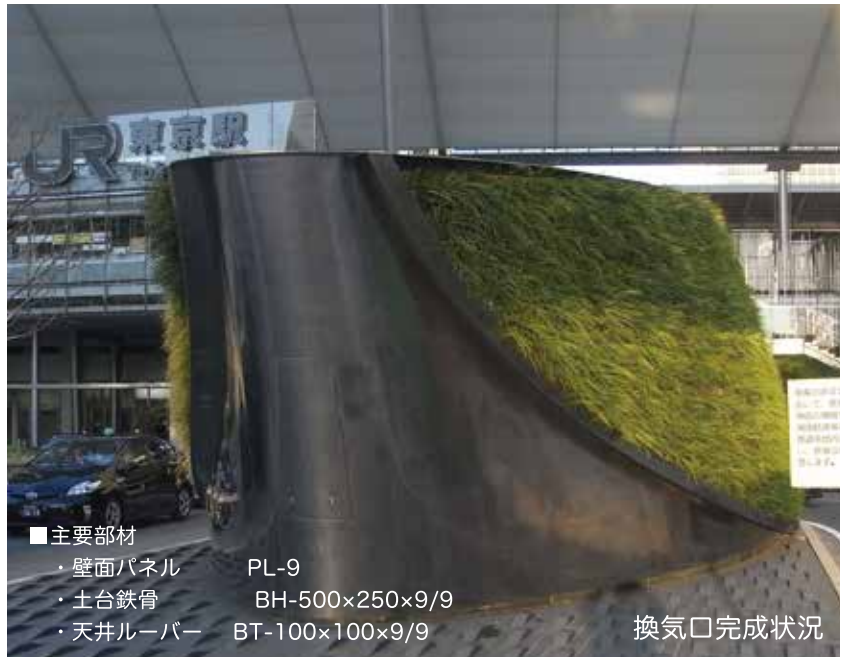
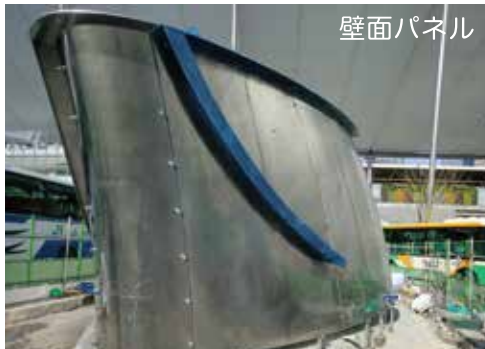
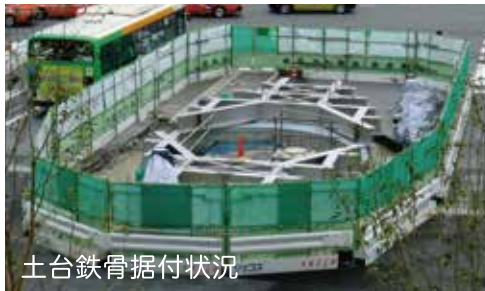
項目	SUS316	SUS329J3L
設計板厚	16 mm	9 mm
耐力値 *1	205 N/mm ²	450 N/mm ²
耐孔食指数 *2	27	34

*1 JIS G4304 の規定

*2 PI 値 = Cr% + 3.3 × Mo% + 16 × N%



事例紹介



実績

発注者	設計者	施設名	主要材質	主要形状 / サイズ	重量 / トン
東日本旅客鉄道(株)	(株)日建設計	換気口の壁面緑化下地	SUS329J3L	BH-500×250×9/9	5.1